

各所属長並びに関係の皆様

吃音講習会実行委員会
顧問 牧野 泰美
(国立特別支援教育総合研究所 上席総括研究員／研究企画部長)

第9回 親、教師、言語聴覚士のための吃音講習会のご案内

「対話っていいね」

～対話をすすめる7つの視点～

健康生成論、レジリエンス、ナラティブ・アプローチ、ポジティブ心理学、
オープンダイアログ、当事者研究、PTG（心的外傷後成長）

1 趣旨

どもる子どもの幸せを考え、私たちは、言語訓練ではなく、吃音の本質・特徴を踏まえた、生きる力を子どもが自身でみつけていくための同行者でありたいと考えています。そのために、これまで学んできた、《健康生成論、レジリエンス、ナラティブ・アプローチ、ポジティブ心理学、オープンダイアログ、当事者研究、PTG（心的外傷後成長）》という7つの視点で、子どもたちとの対話を振り返ります。

対話は、教育に限らず、今、多くの場で、その重要性が言われています。対話をしたいと思うが、どもる子どもに吃音の話をしていいのだろうか、傷つけるのではないだろうか、躊躇しているという話も聞きます。ためらわず、一步、対話の世界に入らせていただくために、今回、「対話っていいね!」というテーマを設定しました。担当者が、対話は必要で、対話っておもしろい、対話って楽しいと思っていただくことが一番です。具体的な対話事例を提供し、参加者のみんなで考える時間に使いたいです。

今まで、皆さんが日々実際に実践されてきた「子どもとの対話」の意味づけをし、それに少し、この視点で話し合えるのではという提案もできたらと思います。また、どもりカルタや吃音チェックリストなど教材を使った対話のすすめ方なども紹介します。

吃音の新しい取り組みの展望を、共に探っていく研修会になればと願っています。

皆さんの参加を心よりお待ちしております。

(大会実行委員長 千葉市立松ヶ丘小学校ことばの教室 渡邊美穂)



- 2 主催 吃音を生きる子どもに同行する教師・言語聴覚士の会
(代表 高木浩明 宇都宮市立宝木小学校ことばの教室)
NPO法人大阪スタタリングプロジェクト(会長 東野晃之)

3 日時 2022年7月30日(土) 9:40~20:00 (受付9:20~)
31日(日) 9:20~16:30

4 会場 千葉県教育会館 新館501 TEL 043-227-6141
〒260-0807 千葉県千葉市中央区中央4丁目13-10

5 プログラム (案)

7月30日(土) 1日目

9:20 受付
9:40 自己紹介
10:00 基調提案① 言語訓練ではなく対話を (日本吃音臨床研究会・伊藤伸二)
◇吃音について 治療の歴史、基礎知識 (本質や特徴)
◇なぜ、対話が必要なのか。
◇7つの視点の説明
13:30 子どもとの対話を、7つの視点で考える (ことばの教室の実践から)
(対話の様子のビデオについては、検討中。映像だけでなく、文字化する)
19:00 グループでの振り返り
20:00 終了

7月31日(日) 2日目

9:00 受付
9:20 基調提案② 対話とは (国立特別支援教育総合研究所・牧野泰美)
10:30 成人のどもる人へのインタビュー (7つの視点から)
13:30 ことばの教室の実践を、7つの視点で考える
チェックリスト、どもりカルタ、言語関係図、吃音キャラクターなど
15:00 ふりかえり
16:30 終了

6 参加費 6,000円…当日、受付でお支払い下さい。

7 参加申し込み方法・申込先

吃音講習会の HP にある参加申込書をダウンロードして、郵送していただくか、メールに添付して送信してください。

郵送 〒260-0003 千葉市中央区鶴沢町 21-1 千葉市立鶴沢小学校 黒田明志

メール Mail:kituon-kosyukai@live.jp 吃音講習会HP QRコードはこちら⇒



吃音講習会のホームページ <https://www.kituonkosyukai.com/>

これまでの講習会の報告、大会要項に載せた資料などをご覧いただけます。講師からの貴重な提案、ことばの教室の実践報告、どもる子どもや大人の声など、日々の指導の参考になる資料が満載です。

※新型コロナウイルスの感染状況に応じて開催中止もあります。HP をご確認ください。

※お申し込みいただいた方には、受講票と詳しいプログラムをお送りします。

8 問い合わせ先 日本吃音臨床研究会 TEL/FAX 072-820-8244
〒572-0850 大阪府寝屋川市打上高塚町1-2-1526

日本吃音臨床研究会のホームページ <https://www.kituonkenkyu.org>

HP QRコードはこちら⇒

